

(総務委員会)

観光による地域の活性化を目指して、行政、国、県および市内関係組織・団体との連携を図り下記について実施したい。

- 1．協会事業全体に対する総合的な企画及び調整。
- 2．国、県、市及び関係団体の事業への参加を通じて下呂温泉の情報発信と収集。
- 3．観光圏の形成および広域観光の推進を目指して周辺地域との連携。
- 4．濃飛横断自動車道及び関係道路や地域の基盤整備促進についての諸活動。
- 5．岐阜県空港の早期実現の運動。
- 6．南飛騨国際健康保養地との連携強化。
- 7．下呂温泉のランドマーク的な外湯建設などの推進。
- 8．飛騨・美濃じまんキャンペーンとの連携。
- 9．リニアエクスプレス中央新幹線の早期実現と「東濃駅」からのアクセス整備の要望。
- 10．温泉を活かした健康保養地づくりの促進。
- 11．南飛騨総合健康アリーナ建設の促進と活用。
- 12．高山本線強化促進のための諸活動。
- 13．下呂市並びに下呂商工会、下呂温泉旅館組合等関係団体との連携の強化。
- 14．県及び近隣観光協会及び商工会、市内観光協会連絡協議会など関係団体との連携。
- 15．日本三名泉有馬・草津と韓国儒城との交流、情報交換。
- 16．下呂温泉まつりの共催。
- 17．市、市議会および行政機関、教育機関との意見交換会などの開催
- 18．芸妓芸能の育成
- 19．防犯活動の推進
- 20．観光関係功労者、優良従業員の表彰
- 21．公益法人組織の移行についての検討
- 22．会費、負担金の検討
- 23．下呂温泉観光協会だよりの発行

(誘致宣伝委員会)

昨年度、下呂商工会並びに下呂温泉旅館協同組合との連携により、インターネットホームページをリニューアルしました。その効果は情報の共有化にと止まらず、利用者の利便性の向上へとつながったと考えます。本年度も上記の団体との連携を深め、Gランチ&Gグルメ効果と言うべく、街歩きから滞在時間の延長と連泊へとつなげられる事業を展開して行きたい。

また、インバウンド事業として引き続き下呂市台湾連絡事務所の有効活用から台湾からの誘客を図ると共に中国(上海)の情報収集など実施をしたい。

1. 下呂商工会・下呂温泉旅館協同組合との連携
2. 下呂市名古屋事務所との連携
3. 市内観光協会との連携と観光資源の活用
4. JR高山本線利用促進の事業の実施とJR東海の各種事業への協力
5. 高速道路等ドライブ旅行の誘客対策
6. 飛騨美濃じまんキャンペーンとの連携
7. 国・県・県観光連盟および関係団体が実施する観光展、PR イベント等への協力
8. 旅行業者並びにマスコミ各社へキャラバン隊の実施(下呂市および旅館組合と共同)
9. 国内外での誘致事業及び観光展等の実施
10. 宣伝用印刷物・販促物の作成
11. マスメディアに対する広告出稿
12. インターネットの活用(下呂市はじめ関係団体との連携)
13. インバウンド事業の誘致促進(下呂市台湾連絡事務所の活用と誘客対策)
14. 交流会館のオープンを見据え、各種大会・全国大会等の誘致活動及び協力
15. 下呂温泉ふるさと観光大使に掛かる事業
16. 広域観光(観光圏)の形成に掛かる事業

(まちづくり委員会)

新しい時代の温泉地として、街並整備・名所作りは重要な要素の一つです。行政・区・各種団体等の連携を図り下記の事業を実施し、温泉地としての「魅力あるまちづくり」について推進して行きたい。

1. まちづくりへの提言
2. 飛騨川クリーン大作戦の実施
3. 花木の植栽と定期的な管理

4．里山の紅葉樹作戦と名所作りの推進

5．飛騨街道の再生事業への協力

(交流研修委員会)

例年実施しております車上セミナーも本年度で22回を数えます。現在までの積み重ねが植樹などのまちづくりに活かされています。また、飛騨地域の大動脈である高山本線の強化促進という重要な目的も併せ持つ事業の実施は名古屋駅をはじめ主要駅構内でのポスターの掲示など観光客の誘致にも繋がっているものと考えます。

本年も高山本線全線開通75周年でもあり、温泉街の魅力づくりとおもてなしへの意識の向上に向け、車上セミナーを実施したい。

また、本年10月には日中韓観光大臣会合が中部地区で開催が予定されるなど、韓国への関心が強まる中、韓国儒城温泉との交流事業についても関係機関と連携を図りながら表敬訪問などを実施したい。

- 1．協会員の研修及び高山本線強化促進を目的に車上セミナーを開催する
- 2．観光講座等への、会員の積極的参加の推進
- 3．韓国儒城温泉への表敬訪問の実施

(おもてなし委員会)

当地を訪れる方々への感謝と旅の思い出づくりのお手伝いとして、温泉街にて下記の事業を実施したい。また、商工会、各種団体との連携を図りイベントに協力をお願いしたい。JR東海主催の「さわやかウォーキング」への協力もして行きたい。

- 1．下呂温泉いでゆ夜市の企画、運営
(7月18日・25日・8月8日・15日・22日 開催)
- 2．歌塚供養祭・歌塚歌謡祭の企画、運営
(8月8日 開催予定)
- 3．キャンドルイルミネーションの実施
(12月24日 開催予定)
- 4．ウォーキング大会等、各種アウトドアイベントへの参加協力
- 5．温泉街(市内)における各種イベントの実施

(青年部)

- 事業方針 -

昨年の世界的な金融危機は、日本にも円高による雇用喪失、社会保障問題など政治、経済、生活環境は、非常に厳しい状況にあると言われています。

このような状況のなか、私たち青年部は時代認識を持ち、みんなで協力していくことでどんな難局も乗り越えていけると思います。青年部間の情報交換、情報収集を通して個々の経営力アップ、そして下呂温泉の発展に、次代を担う責任世代として目的を持ち事業展開していきましょう。

自らが源泉になるような、参加、協力をお願いいたします。

- 事業計画 -

1. (社)下呂温泉観光協会の諸事業への協力
2. 下呂温泉への誘客キャラバンの実施(下呂温泉旅館協同組合青年部との協力事業)
3. 温泉と健康に関する調査研究
4. 下呂温泉の街並み整備に関する調査研究
 - ・ 花木の植栽や消毒、施肥
5. 「TOG会議」等、諸団体との連携
 - ・ 「花火ミュージカル冬公演」への参画
6. 「130万人誘致客対策」について新たな観光資源の発掘・研究・提案
7. 部員拡大

「TOG会議」

下記の5つの青年団体が集まり、様々な観点と立場から街作りを考え行動している団体です。

- (社)下呂青年会議所、下呂商工会青年部、下呂温泉旅館協同組合青年部
- (社)飛驒法人会下呂支部青年部会、(社)下呂温泉観光協会青年部